農業農村工学会　農村道路研究部会　研究集会

― 原稿作成要領 ―

農業農村工学会　農村道路研究部会

キーワード：農業農村工学会，農村道路研究部会，原稿作成要領

１．原稿区分

研究集会では，招待論文，研究論文，技術報文の３つの原稿区分がある。招待論文は部会事務局が特定課題に基づいて発表を依頼した論文，研究論文は特定課題および農村道路に関わる研究課題の論文，技術報文は農村道路に関わる計画・調査・施工等の自由課題の報文である。いずれの原稿においても原稿作成要領は以下のとおりとする。

２．ページ数及びフォーマット

原稿は，A4用紙で作成する。ページ数は，6ページを基本とする。

原稿は，横書き45文字×45行とし，1段組とする。余白は上25mm，下20mm，左25mm，右25mmとする。ページ番号は入れない。また句読点は「，」「。」とする。

３．原稿の構成及び作成要領

３．１　構成

原稿は，①題目，②所属機関・氏名，③キーワード，④本文，⑤参考（引用）文献とする。

* 1. 題目：第１ページ1行目にセンタリングして記入する。字体はMS Pゴシック12ポイントとする。副題を入れる場合は，「― 副題 ―」とし，題目の下行に記入する。副題の字体はMS Pゴシック10.5ポイントとする。
	2. 所属機関・氏名：題目（もしくは副題）との間に1行空け，右寄せして記述する。字体はMS明朝10.5ポイントとする。
	3. キーワード：所属機関・氏名との間に1行空け，原稿の内容と特徴を推測できる用語を，センタリングして3～5個記入する。字体はMS明朝10.5ポイントとする。
	4. 本文：キーワードとの間に1行空け記入する。日本語はMS明朝10.5ポイントとし，英文字・数字はTimes New Roman もしくは Century 10.5ポイントとする。
	5. 参考（引用）文献：本文との間に1行空け，「参考（引用）文献」をMS Pゴシック10.5ポイントで記した後，1行改行して，以下の要領で記述する。字体はMS明朝10.5ポイントとする。

　（1）論文の場合　　　一連番号）著者名（発行年）：題目，誌名，巻（号），pp.○○～○○

 （2）単行本の場合　　一連番号）著者名（発行年）：書名，発行所名，pp. ○○ ～ ○○

３．２　本文の作成要領

1. 章や節は，字体をMS Pゴシック10.5ポイントとし，左寄せで記入する。アンダーラインは入れない。章の上は1行空けるが，下は空けない。節の上下は空けなくてよい。
2. 図のキャプションは，図の下に記入する。表のキャプションは，表の上に記入する。図表のキャプションの字体はMS Pゴシック10.5ポイントとする。文中に図表番号を引く場合の字体は，MS Pゴシック10.5ポイントとする。
3. 写真のキャプションは，写真の下に記入する。キャプションの字体はMS Pゴシック10.5ポイントとする。文中に写真番号を引く場合の字体は，MS Pゴシック10.5ポイントとする。写真は，原則として白黒とするが，カラーでも構わない。写真は，印刷後においても鮮明であるように解像度等を調整すること。
4. 数式には，式の最後に式番号(1)，(2)，(3)を記入し，文中での呼称は，式(1)，式(2)とする。
5. 文章中における参考（引用）文献は，「一連番号）」を上付きで記す。

４．発表申込および原稿提出方法

４．１　提出書類

　発表を行うにあたっては，次の書類を各期限までに提出すること。

（１） 発表申込書（提出期限：令和6年10月 29日(火)

（２） 原稿（PDF形式，MS-Word）（提出期限：令和6年11月 5日(火)

（３） 講演概要（MS-Word）（提出期限：令和6年11月 5日(火)

各項目の詳細については，以降に説明する。

４．２　発表申込

招待論文，研究論文および技術報文を発表するためには，発表申込が必要となる。以下のサイトからダウンロードした発表申込書に必要事項を記入のうえ提出する。

発表申込みは講演者のみとなることから，連名者で研究集会に参加される方は参加申込を別途行う必要がある。

４．３　原稿提出方法

原稿の提出方法は，次のとおりとする。

1. 原稿をAcrobat PDF形式で保存（プレス品質）し，原稿PDFとMS-Wordファイルを下記の提出先にメール添付で送信することを基本とする。
2. ただし，ファイルサイズが5MBを超えるような場合は，原稿PDFとMS-Wordファイルを焼き付けたCDを下記の提出先に郵送する，もしくはファイル転送サービス等を用いて送信する。

４．４　講演概要の提出

農業農村工学会誌に投稿する部会活動報告のため，「500字程度の講演概要」を別ファイルで作成の上，原稿とともに提出する。ここで，提出原稿は，MS-Wordで作成されたものとし，形式は自由とする。

４．５　著作権の帰属（譲渡）

本誌に掲載された著作物の著作財産権は，本会に帰属（譲渡）します。

５．発表要領

５．１　講演方法

　発表は現地で行うものとし，プログラムなどはプログラム確定後に発表者に連絡する。

５．２　講演時間

　招待論文の講演時間は，原則として発表20分，質疑応答10分の計30分である。また，研究論文および技術報文の講演時間は，原則として発表15分，質疑応答5分の計20分である。ただし，講演時間は講演数に応じて増減することもあり，講演時間はプログラム確定後に発表者に連絡する。

［提出期限］ （１）発表申込書：令和6年10月29日(火)

　　　　　 （２）原稿（PDF形式およびWord形式），講演概要（MS-Word）：令和6年11月 5日(火)

［提出先及び問い合わせ先］　〒680-8553 鳥取県鳥取市湖山町南4-101

鳥取大学　農学部　生命環境農学科　兵頭　正浩

Tel：0857-31-5912，E-mail：hyodo@tottori-u.ac.jp